

## 1 宮津市の人口・世帯数(平成27年12月末現在) 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

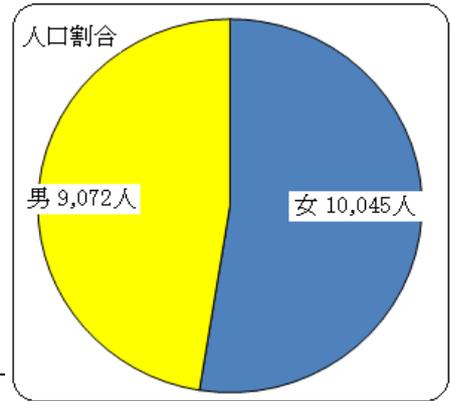
人口 19,117人(男:9,072人、女:10,045人)  
(前年同月比 -335人)

世帯 8,674世帯  
(前年同月比 -20世帯)

<資料:宮津市役所 市民室>

12月末の宮津の人口は、前年同月比-335人(-1.7%)、  
世帯数は対前年同月比 -20世帯となっている。

※住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



## 2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成27年9月	179	321	85	1.14	1.23	1.25
(前年同月比)	-16	+81	-8	+0.16	+0.18	+0.13
平成27年10月	159	370	103	1.16	1.27	1.28
(前年同月比)	-20	+45	+5	+0.19	+0.18	+0.14
平成27年11月	148	202	72	1.20	1.33	1.32
(前年同月比)	+39	-66	+5	+0.10	+0.17	+0.14

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、5ヶ月連続で1を上回り、3ヶ月連続で増加(前年同期比)であった。  
全国の有効求人倍率は68ヶ月連続、京都府では67ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。  
この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

## 3 宮津観光入込状況

### 宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝天橋立IC		宮津→与謝	与謝→宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成27年10月	51,344	54,766	46,425	46,903	19,522	22,255
(前年同月比)	+21,722	+24,470	-7,267	-4,425	-6,767	-7,728
平成27年11月	33,598	35,707	71,047	70,266	27,812	31,583
(前年同月比)	-105	+654	+8,652	+9,326	+883	+1,595
平成27年12月	27,820	30,683	61,150	64,758	28,218	31,054
(前年同月比)	+4,132	+5,055	+15,481	+17,055	+1,517	+1,502

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立IC～綾部JCT(綾部宮津道路)の交通量(入口・出口合計)は、11月は0.8%の微増であったが、10月77.1%、12月18.6%の大幅増であった。

### 宮津市内主要駐車場 利用状況 ※( )は内バス台数

	市営天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成27年10月	1,685台(5台)	5,257台(411台)	13,128台	3,266台(898台)
(前年同月比)	+766台(+2台)	+1,312台(-108台)	+2,765台	+215台(-907台)
平成27年11月	1,244台(9台)	5,342台(622台)	13,440台	3,823台(1,142台)
(前年同月比)	-136台(+5台)	+257台(-144台)	+2,829台	-114台(-1,603台)
平成27年12月	415台(5台)	3,715台(425台)	12,933台	2,437台(646台)
(前年同月比)	+282台(+5台)	+861台(-183台)	+1,236台	+475台(-726台)

<資料:宮津市役所 建設室・自立循環室・智恩寺・籠神社>

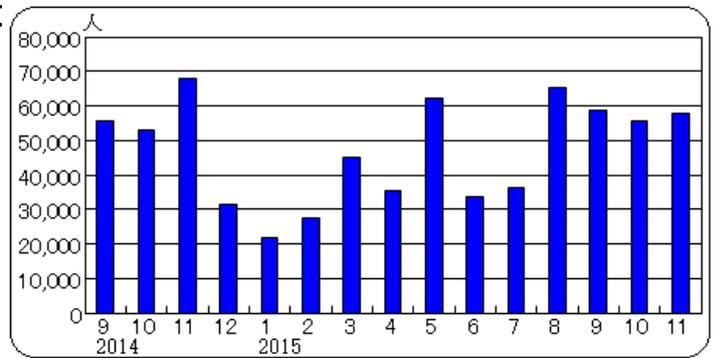
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込台数については、全体で前年同月比 10,748台(19.2%)の増加であったが、バスについては 3,659台(46.8%)の大きく減少している。

### 天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成27年9月	58,820人
(前年同月比)	+3,218人
平成27年10月	55,495人
(前年同月比)	+2,490人
平成27年11月	57,799人
(前年同月比)	-9,980人

<資料:丹後海陸交通株式会社>

前年同月比で11月は14.7%の減少であったが、9月5.8%、10月4.7%の増加であった。

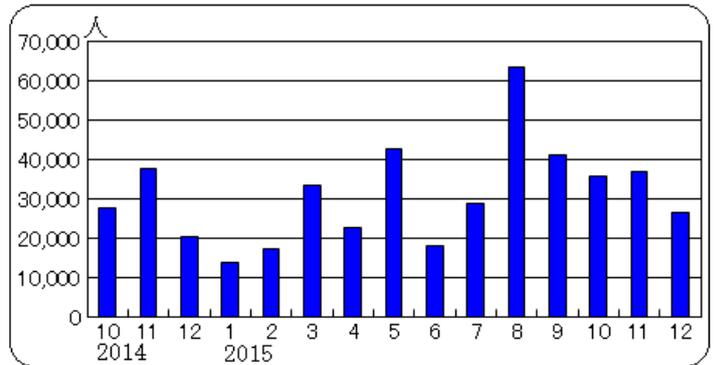


### 天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成27年10月	35,647人
(前年同月比)	+8,236人
平成27年11月	36,738人
(前年同月比)	-583人
平成27年12月	26,409人
(前年同月比)	+6,321人

<資料:天橋立総合事業株式会社>

前年同月比で11月は微減であったが、10月30%、12月31.5%の増加であった。



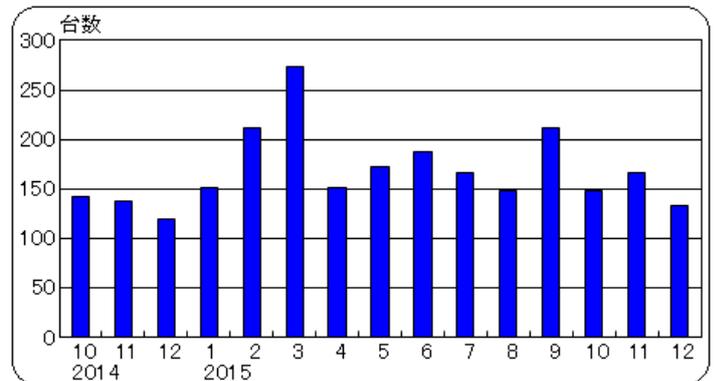
## 4 自動車車庫証明申請台数

### 【普通車(新車・中古車)】

平成27年10月	148台 (前年同月比 +6台)
平成27年11月	166台 (前年同月比 +29台)
平成27年12月	133台 (前年同月比 +14台)

<資料:宮津警察署>

前年同月比で10月4.2%、11月21.2%、12月11.8%の増加で10ヶ月連続の増加であった。



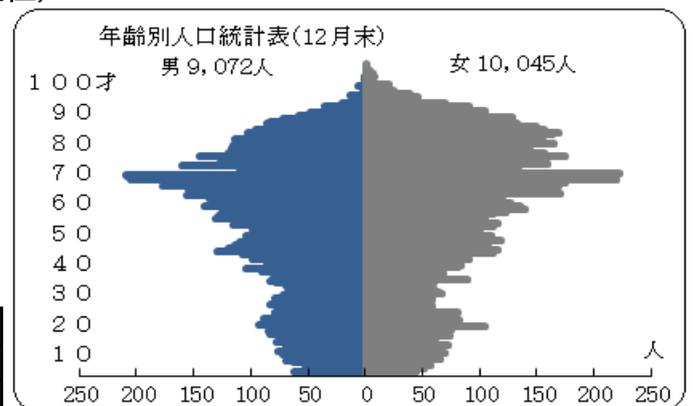
## 5 トピックス

### 宮津市の年齢別人口統計表(平成27年12月末現在)

#### 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

人数の多い年齢(男女合計)			
	年齢	人数	割合
1	68歳	434人	2.27%
2	66歳	426人	2.23%
3	67歳	417人	2.18%
4	64歳	348人	1.82%
5	65歳	331人	1.73%

年代別人数及び割合(男女合計)			
年代	人数	割合	対前年比
100歳以上	32人	0.17%	-1人
90歳代	568人	2.97%	+14人
80歳代	2,238人	11.71%	+28人
70歳代	2,746人	14.36%	-90人
60歳代	3,353人	17.54%	+9人
50歳代	2,394人	12.52%	-43人
40歳代	2,097人	10.97%	-26人
30歳代	1,573人	8.23%	-85人
20歳代	1,370人	7.17%	-47人
10歳代	1,567人	8.20%	-37人
10歳未満	1,179人	6.17%	-57人



年齢層	人数	割合
高齢者(65歳以上)	7,435人	38.9%
生産年齢層(19~64歳)	9,105人	47.6%
高校生(16~18歳)	520人	2.7%
中学生(13~15歳)	458人	2.4%
小学生(7~12歳)	837人	4.4%
未就学児童(0~6歳)	762人	4.0%

## 6 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成27年10月～12月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業(その他)の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、50社にアンケートをお願いした。(回答企業数 23社 46%)

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	0	6	8	7	2	減少
仕入単価	低下	0	3	11	9	0	上昇
採算	好転	0	3	14	5	1	悪化
今後の売上見込	増加	0	6	6	8	3	減少
建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		2	2	1		減少
仕入単価	低下			2	3		上昇
採算	好転		1	3	1		悪化
今後の売上見込	増加		3	1	1		減少
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		2	1	2	1	減少
仕入単価	低下		1	3	2		上昇
採算	好転			4	2		悪化
今後の売上見込	増加		1	1	3	1	減少
卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			1	2	1	減少
仕入単価	低下			2	2		上昇
採算	好転		1	2		1	悪化
今後の売上見込	増加		1		2	1	減少
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			3	1		減少
仕入単価	低下			3	1		上昇
採算	好転			3	1		悪化
今後の売上見込	増加		1	3			減少
サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		2	1	1		減少
仕入単価	低下		2	1	1		上昇
採算	好転		1	2	1		悪化
今後の売上見込	増加			1	2	1	減少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・地方経済の衰退で見通しが立てられない。      ・資金繰り、熟練者の確保。
- ・人材不足。
- ・作業員の確保が難しい。(職安に募集をかけるけれど中々来ない)

◇小売業

- ・現在使っているレジが軽減税率に対応できるか心配。      ・売上低迷。
- ・売上高の減少。      ・未収金の増加。
- ・食品全般を通じて売上減少が続くが、軽減税率の摘要で消費税アップは避けられる様だが、期待出来る更なる施策が必要と思われまます。

◇卸売業

- ・資金面。      ・売上高の減少。
- ・優良な従業員の確保。      ・設備の老朽化。
- ・経営者夫婦で仕事を抱え過ぎて新しい企画に取り組むことができない。

◇製造業

- ・良い人材確保。
- ・東京から50年ぶりに宮津に訪れた方が(特に宮津市街)ひどい凋落！！と嘆いておられた。同感！！問題点の問題です。
- ・資材のコストダウン。

◇サービス業

- ・雇用人数の不足。
- ・サービス・安全管理の強化。
- ・カニの仕入価格の高騰。
- ・経費の増加。
- ・忘年会・新年会予約の減少。

問3 上記の問題等について、現在及び今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取り組んでいる改善策

◇建設業

- ・経費節減。(2件)
- ・作業員確保の為、他府県より応援を呼んでいる。

◇小売業

- ・やりつくした。
- ・事業のオムニチャネル化。
- ・レジの買替は考えていないので何か対策を考えています。品目が少ないので何とかなるとは思います。
- ・売掛金の回収強化。
- ・移動スーパーの拡大と経費節減。

◇卸売業

- ・社員一名増員し、新規開拓。
- ・経費節減。
- ・部門担当者の育成。

◇製造業

- ・顧客の整理、管理、整頓で経費節減と効率化。
- ・得意分野の強化。
- ・輸出のルート作り。

◇サービス業

- ・セールス活動の強化。
- ・業務多能化に係る効率化。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・経費節減。
- ・人材の育成の方向で考えている。(外国人の採用は考えていない)

◇小売業

- ・考えられない。
- ・移動スーパーの拡大と店舗サービスの充実(商品力と接客の強化)。
- ・人材育成。

◇卸売業

- ・商品の絞り込み、重点品の拡販。
- ・後継者探し。

◇製造業

- ・原点回帰。

◇サービス業

- ・同業者団体との連携による輸送サービスの提供。
- ・経費の見直し。
- ・従業員研修の充実。

問4 「海の京都博」(7/18～11/15)に伴う事業への影響についてご記入ください。

影響について	建設業	小売業	卸売業	製造業	サービス業	合計
①直接的に良い影響があった	1	1			1	3
②間接的に良い影響があった		1	1	2		4
③影響はない	3	2	3	2	3	13
④その他		2	1			3
合計	4	6	5	4	4	23

※未回答:建設業1社、小売業1社。複数回答:小売業1社、卸売業1社。

④その他のご意見

- ・連休にお客が集中するようになったように思う。(平日は少し減)よって売上はやや増くらい。(小売業)
- ・単発ではなく中長期的イベント等、企画されては？(卸売業)
- ・男山店の様な観光地にある店は良かった。(小売業)

※ アンケートにご記入頂いたご意見等は、地域経済の厳しい現状を把握し、行政等への要望などに活用させていただいております。ご協力いただきました事業所様、ありがとうございました。